

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	専用 IC	発行番号	TN-ASP-A022A/J	Rev.	第 1 版
題名	M66291 コントロールリードバッファのバッファクリアに関する注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	USB ASSP M66291GP, M66291HP	対象ロット等	関連資料	M66291 データシート (RJJ03F0074) M66291 応用技術資料	

1. 現象

EP0 以外(EP1, EP2 など)のパケット送受信時に、コントロールリードバッファ(コントロールリード転送で使用するバッファ)のバッファクリア処理(注)を行った場合、バッファクリア処理が無効になる事があります。

2. 発生条件

以下(1),(2),(3)いずれかのパケット送受信時(かつその発生対象期間)に、コントロールリードバッファのバッファクリア処理(注)を行った場合、本現象が発生します。

Configured 後、コントロールリード転送処理が発生しないシステムでは、本現象は発生しません。

- (1)バルク/インタラプト-OUT 転送 (ACK 応答): 発生対象期間は DATA パケットの受信開始から ACK 応答完了まで
- (2)バルク/インタラプト-IN 方向転送 (ACK 応答): 発生対象期間は DATA パケットの送信開始から ACK 受信完了まで
- (3)アイソクロナス-OUT/IN 転送 (正常送受信): 発生対象期間は DATA パケット送受信の開始から終了まで

3. 対処方法

コントロールリードバッファのバッファクリアは、正常終了するまでバッファクリア処理を繰り返してください。

具体的には、以下 ~ に従って処理を行ってください(図 1.参照)。

コントロールリードバッファのバッファクリア処理(注)を行う。

から 105ns 以上待つ。

E0req を確認し、0 (=正常終了)になるまで を繰り返す。

注: ISEL= 1 の状態で EP0_BCLR= 1 をセットする。

[用語説明]

ISEL: バッファセレクト (EP0_FIFO 選択レジスタ bit0)

EP0_BCLR: バッファクリア (EP0_FIFO 制御レジスタ bit12)

E0req: EP0_FIFO レディ (EP0_FIFO 制御レジスタ bit11)

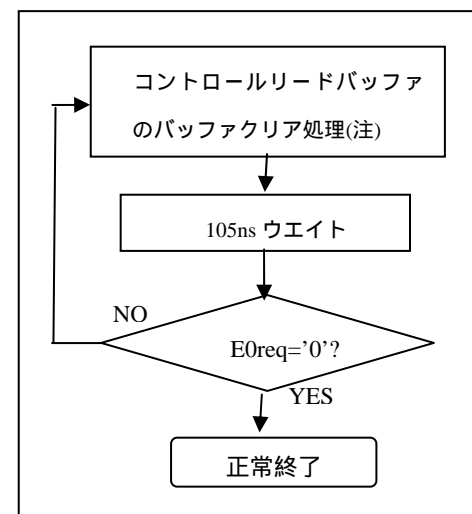


図 1. コントロールリードバッファのバッファクリア フロー図

以上